

—エネルギーが伝わってきて、
とろりとした気分になりました。

Sarah

Spiritual Aroma Chocolate



お客様より、感想をお寄せ頂きました。

2019年2月のバレンタインデー企画で10年ぶりに甦った、まほろばオリジナル・バレンタインチョコ「Sarah サラ」。

今回、まほろばの取引先である「アルファー」の吉田様より感想をお寄せ頂きましたので、掲載させていただきます。



吉田様 撮影

定 価はいくらだろう。

ビニールの袋に木箱を入れて、ゴールドのリボンで結んである。

木箱は、スライド式の扉がついていて、それをスライドさせると中から、メッシュに包まれグリーンのリボンで巻かれている、言ってみれば毛筆を携帯するときのような状態で出てくる。

このロールされた状態を手にするると、一種異様な落ち着いたエネルギーが伝わってきて、とろりとした気分になる。

このとろりとした気分は、中身がとろりとしたチョコレートだからで、これがもっと別な製品であれば、別な感覚がやってくる。

それがここの開発商品の真骨頂。

すべての物にエネルギーが宿る。
もちろん自分自身にもエネルギーが宿る。
本来宿っているエネルギーとは別に、周りから受けるエネルギーが宿る。

良いエネルギーであろうが、良くないエネルギーであろうが、これが自分にいたずらをする。

其の時は良いエネルギーであっても、いずれよくないエネルギーに換わる。

逆も真なり。

だから、自分自身をいつも初期化しておく必要がある。

初期化とは、生まれたときの無垢の状態、この無

垢こそが自然の摂理の真っ只中の状態。

何にも捉われない自由を求めて来たが、もう半世紀以上になる。

この自由を手に行っているときは、いろいろ不思議が自分にも起こる。

一度、突然、血が沸き立ったことがある。

京都の岡崎公園の球場で起こったことだが、次の瞬間、暫くみんなの語り草になった、とんでもない打球を飛ばした。

そんな力を意識している会社（まほろば）の作品なので、箱から引き出した瞬間に起こる状態に、同じようなことを感じる。

まだ開けただけで、最後の包みを開けもしていないのに、もうすっかり味わった気分である。

見ているだけで、何度もこの気分を味わえるなら、定価がいくらであろうと安いもんだと思う。

有限会社アルファー

吉田 清一郎

有限会社アルファー様

所在地：大阪府高槻市

安心・安全で美味しい農産物や加工食品などの商品開発や販売を行っており、独自の安全基準や食養に対する理念を持っている。小豆島に自社農場を持ち、自ら農産物の生産も行っている。